

2024年7月2日

株式会社タレントアンドアセスメント

ソフトウェアライセンス契約に基づく独占許諾の対価として タレントアンドアセスメントが東京大学へストックオプション発行

対話型 AI 面接サービス SHaiN（以下、SHaiN）を開発・提供する株式会社タレントアンドアセスメント（本社：東京都港区、代表取締役：山崎俊明、以下タレントアンドアセスメント）は、東京大学大学院情報理工学系研究科 山崎俊彦教授ら（Computer Vision and Media Lab）（以下、山崎研究室）の開発した「面接時の人物に対する評価 AI」プログラム（以下、評価 AI プログラム）のソフトウェアライセンス契約に基づく独占的許諾の対価として、国立大学法人 東京大学（総長：藤井 輝夫、以下東京大学）に対し、ストックオプションを発行いたしました。

■ストックオプション発行の背景

SHaiN はサービス開始当初、自社専門スタッフが戦略採用メソッドの評価手法に基づき評価を行っていましたが、面接評価レポートの納期に 5 営業日かかることや利用料金が課題となっており、「評価」の部分においても AI 化を目指し開発に取り組んでまいりました。

タレントアンドアセスメントは知覚情報処理を専門とする山崎研究室との共同研究を 2020 年から開始しました。その後、当該共同研究の成果として山崎研究室によって開発された評価 AI プログラムを搭載し、評価部分を AI 化したことにより、2023 年より SHaiN における面接ヒアリングから評価レポート納品まで全ての工程を AI 化し、レポートの即時納品や利用料金の低廉化、評価点数の 3 桁表示を実現しました。

評価 AI プログラムの搭載にあたり、タレントアンドアセスメントは東京大学から評価 AI プログラムのソフトウェアライセンス契約に基づく独占的な使用許諾を受け、その対価としてストックオプションを発行いたしました。

タレントアンドアセスメントは、これまで以上に付加価値の高いサービス提供を実現してまいります。

■対話型 AI 面接サービス SHaiN とは (<https://shain-ai.jp/>)

タレントアンドアセスメントが開発した戦略採用メソッドをもとに、面接ヒアリングから評価レポート作成までの全ての工程を AI 化しており、人間の代わりに AI が面接を実施することで、人間が行う面接で課題視されてきた評価のばらつきが改善され、合否基準の統一、先入観のない公平公正な選考を実現しています。



本件に関するお問合せ先：株式会社タレントアンドアセスメント IR・広報戦略担当

TEL 03-4233-7422 / E-MAIL pr@talasse.com

受検者はスマートフォンやタブレットを利用し、非対面・非接触で24時間365日、いつでもどの場所でもAIと対話しながら面接を行うことができ、日程による選考辞退などの機会損失を減らせるようになります。また企業側は面接評価レポートなどを参考に、採用可否だけでなく、対面の面接時には候補者ごとに適した質問の投げかけや、特徴に合わせた動機付けとして活用することができます。導入社数は500社（2024年3月末時点）を超え、採用面接以外にも、昇格試験や社員アセスメント面談などの人的資本経営の観点においても活用が進んでいます。当社はSHaiNを通じて、学歴や性別、国籍に関係なく公平公正に評価され、誰もが平等に輝く社会への一歩として、持続可能な開発目標SDGsを推進しています。



■株式会社タレントアンドアセスメント (<https://www.taleasse.co.jp/>)

所在地 東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー23F
代表者 代表取締役 山崎俊明
設立 2014年10月
資本金 5億5,188万円（資本準備金等を含む）
事業内容 AI面接サービスSHaiNを主軸とした採用コンサルティング事業の展開

本件に関するお問合せ先：株式会社タレントアンドアセスメント IR・広報戦略担当

TEL 03-4233-7422 / E-MAIL pr@taleasse.com